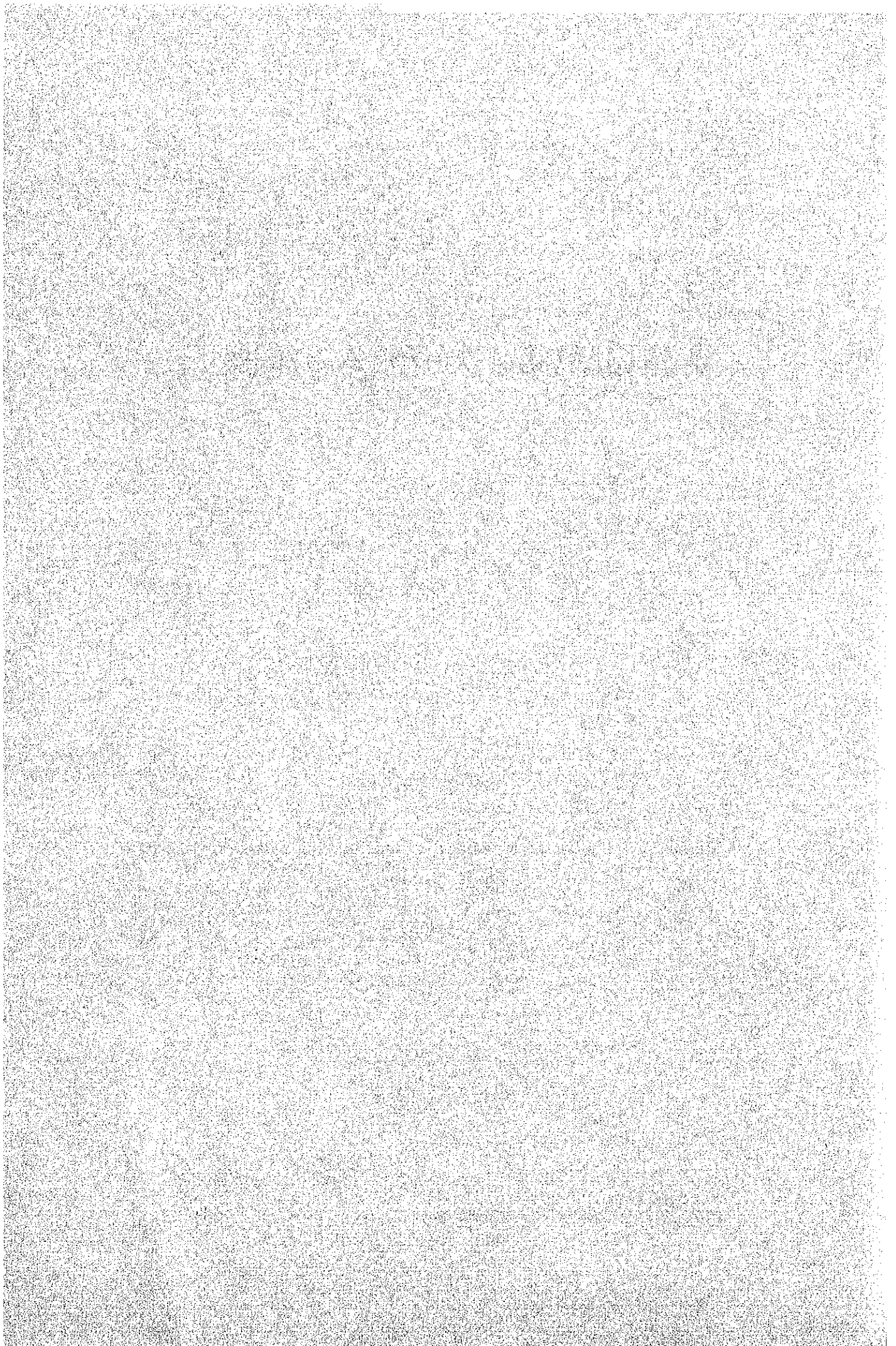


## 実施協議(第2次)チームの派遣



## 4. 実施協議（第2次）チームの派遣

### 4-1 実施協議（第2次）チームの派遣目的

実施協議（第2次）チームの派遣目的は以下の通りであった。

昭和55年7月に最終確認した前提条件を基に、本調査団は、技術協力の枠組である合意議事録（R/D）の検討・説明を実施すること並びにその署名をする。そして暫定実施スケジュール及び年次実行計画もあわせて検討し合意が得られれば署名する。また、既製服分野に関しては、今後の技術移転プログラム作成に必要な調査を実施する。

具体的に、次の事項について説明・確認する。

- (1) 合意議事録（R/D）の内容説明・確認の後に署名
  - (2) 技術協力の全体スケジュール（マスタープラン）、暫定実施スケジュール及び年次実行計画の内容説明の後に署名
  - (3) 技術協力実施のための両国政府の責任分担及び履行事項の再確認
  - (4) 技術協力実施にあたっての日本人専門家に対する便宜供与の確認
- また、次の調査を実施する。

- (1) ネパール側ニーズに基づく既製服分野の技術移転プログラム作成に必要な調査
  - ① 協力可能範囲、技術移転内容の検討
  - ② 実施訓練用カリキュラムの編成
  - ③ 訓練用カリキュラムに基づく工程別指導要領の作成
- (2) ネパール現地に適応した既製服分野産業の振興育成に関する調査
  - ① 既製服分野産業振興計画の調査分析
  - ② 既製服製品輸出の現状と問題点
  - ③ 既製服の観光用御土産品としての将来性について
- (3) ネパール国内の既製服の規格及び標準化の問題についての調査

### 4-2 調査団構成

	氏 名	担 当 分 野	所 属 先
1	岡 藤 栄 助	総 括	国際協力事業団 鉱工業開発協力部
2	船 石 紀 久 美	既製服・デザイン及び工程管理	ファッション工業 株式会社
3	師 岡 俊 夫	計画・業務	国際協力事業団 鉱工業開発技術課

#### 4-3 調査団日程

日順	月日	曜日	行 程	調 査 内 容	宿 泊 地
1	10/3	金	東京→ バンコック	—	バンコック
2	4	土	バンコック→ カトマンドゥ	カトマンドゥ市内視察	カトマンドゥ
3	5	日		日本大使館及びJICA事務所と打合せ	〃
4	6	月		大蔵省外国援助局、商工省次官補表敬、 家内工業局と打合せ	〃
5	7	火		大蔵省外国援助局及び家内工業局とR/Dについて検討	〃
6	8	水		バラジ工業団地 バクタプール共同実習場 } 視察、DCVIと最終R/Dの検討	〃
7	9	木		DCVIにてR/Dの正式署名	〃
8	10	金		パタン工業団地視察	〃
9	11	土		日本大使館及びJICA事務所へ報告 カトマンドゥ市内視察	〃
10	12	日			〃
11	13	月	カトマンドゥ→ ヘタウラ	ヘタウラ繊維工業視察(中国の無償援助施設)	ヘタウラ
12	14	火	ヘタウラ→ カトマンドゥ	〃	カトマンドゥ
13	15	水		カトマンドゥ市内既製服店舗の視察	〃
14	16	木	カトマンドゥ→ バンコック	JICA事務所帰国報告	バンコック
15	17	金	バンコック→ 東京	—	—

(注) 団長のみ早期帰国

(10/12) カトマンドゥ → バンコック

(10/13) バンコック → 東 京

#### 4-4 合意議事録(R/D)の署名までの経緯

合意議事録(R/D)の署名までの経緯は、以下の通りであった。

- (1) 日本大使館・樋口参事官とネパール側大蔵省外国援助局との間で、実施協議チーム訪「ネ」前に送付済みのR/D案に関して検討が行われ以下の問題提起があった。(10月4日付請訓。)
- ① ATTACHED DOCUMENT パラⅡの2.においてコロンボプラン専門家に与えられる一般的な特権免除をうたっているのが、同パラVの1.の(4)及び(5)は削除してほしい。
  - ② 同パラVの1.の(3)のANY OTHER MATERIALとNECESSARY FOR THE IMPLEMENTATIONの間にAVAILABLE AT DCVI AND をそう入してほしい。

- (2) 実施協議チームは、10月6日及び7日にわたり大蔵省外国援助局と商工省家内工業局に対しR/D及び暫定実施スケジュール(TSI)の詳細説明と協議を行なった。
- (3) 上記R/D案に対する「ネ」側からの問題提起について、R/Dの原案通りの線で説得するようにとの主旨で、外務省より7日付で回電があった。
- (4) 大蔵省外国援助局は、原案通りの回答に対し可なりな程度難色を示したが、日本大使館・JICA事務所・調査団の説得により「ネ」側は最終的にこれを了解した。なお、以下の点について家内工業局との協議の結果、プロジェクト運営を円滑にするために日本側R/D案の変更を行った。
- ① Annex VI
- Chairman を Deputy Minister から Secretary とする。  
理由 : 副大臣は不在が多いことと、現実的なプロジェクト運営委員会に参加の可能性が薄いこと。
  - Members 中の Nepalese Side に (i) Representative of National Planning Commission および (ii) Representative of Finance Ministry を加える。  
理由 : 運営委員会は、多方面からの意見を反映させた型としたい。
- ② Annex I-4 組織図
- Japanese Experts を横の Director General の並びの関係より Chief Adviser ( Japanese Experts ) とする。
  - Technical Training Section に、本年9月より新規に既製服課を新設したので、本プロジェクト・センターとの関連を持たせる。
  - R/D の原案の本プロジェクト・センターと直接関連のない Unit は Other Units としてまとめた。
- (5) 昭和55年10月9日に、DCVI局長S.K. Pradhan と JICA 実施協議チーム・リーダー岡藤栄助との間でR/Dの正式署名を実施した。(参考資料No. II 合意議事録の写し参照)

#### 4-5 現地視察及び調査結果

① バタン工業団地(バタン市ラリプター地区 13.5 ha)

1963年にインドの援助を受けて設立される。工業団地設立の主な目的は、小規模投資により民間家内工業を育成することである。

土地・建物は、政府から民間へ低廉に貸付けをしている現在55 Unitの建物があり、47 Unit が運営され、1,300名程が仕事に従事している。Handloom(手織り)工場・紡績工場等既製服製造に必要な布地に関して調査した。また、中国の援助で、ナイロン100%のニット・シャツを製造している工場があった。

② バラジ工業団地（バラジ地区）

ここには、中国の紡績用機械が入っており、綿糸織り工程から染色の工程までを行ない、木綿布地製品としてカトマンズを主な市場にして販売をしている。

③ ヘタウラ繊維工場（ヘタウラ市）

これは、中国による無償援助でできた紡績工場である。1973年より事前調査が開始され、1978年に操業を開始した。

概要は以下の通り。

- (i) 総 経 費 : 190百万Rs. うち180百万Rs. = 36億円 が中国援助
- (ii) 生 産 容 量 : a. 11百万 m/年      b. 250トン木綿/年
- (iii) 工 程 施 設 : 漂白、染色、プリント、仕上げ等
- (iv) 製 品 : 木 綿
- (v) 電 気 必 要 量 : 2,300 kW
- (vi) 現在の操業率 : 1シフト 8時間
- (vii) 従 業 員 数 : 775名（うち女性225名）
- (viii) 市 場 : ディーラーを通じてネパール国内で販売

④ バクタプールにおける Cooperative Firm について

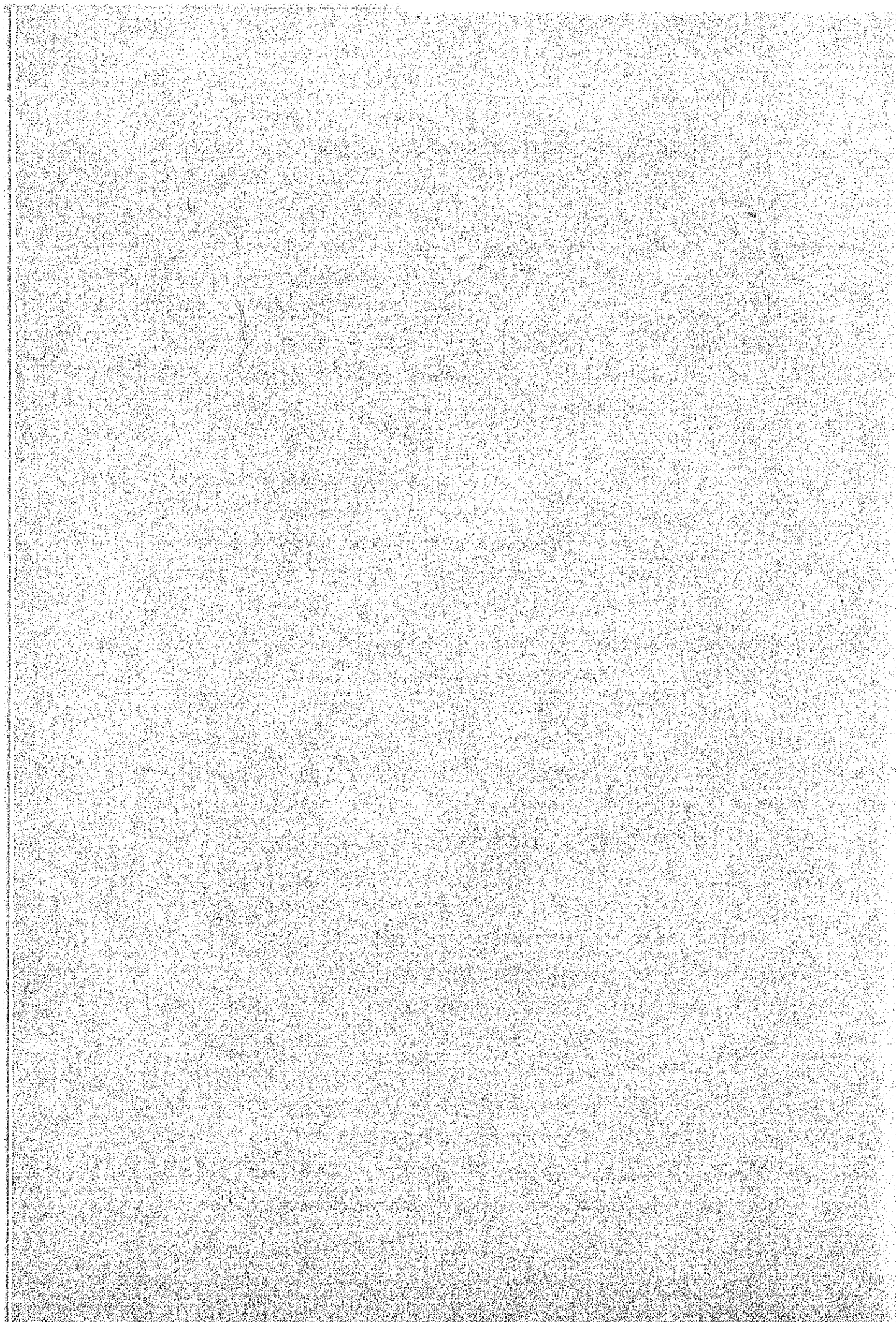
バクタプールにある Cooperative Firm は、ネパールの伝統的な工芸品や既製服の製造を行っている。これは、いわゆる日本の協同組合を小規模にした民間組織と考えられる。Women's Tailoring Cooperative Society (Ltd.) は、既製服製造を実施しており、縫製技術者が30名程いて、婦人服・子供服並びに制服などに照準を合わせ多品種生産を行っている。この会社の設立の経緯は、まず周辺に住む婦女30名がおのおのRs.500(¥10,000)を出し合ってインドミシンやハサミ等の道具を購入した。ここで生産された既製服は大部分輸出となっている。利益率は販売価格の輸出用は25%、国内用は10%とのことであった。最近では、日本の小さな商社がここに適当なデザインを持ち込み、できた製品をニューヨークに輸出し始めているという話もあった。

⑤ カトマンズ市街地における既製服店舗等について

カトマンズ市中心部には、かなり立派な既製服の販売店があり、ここでの製品の品質はネパール国内では一番良い。但し、店主などに話を聞くと、ほとんどすべての布地が外国からの輸入に頼っている関係から、加工部分について低コストであっても、最終製品コストは結構高いものとなり、ネパール人にとっては高級品というイメージが強い。今後は、既製服も手織物や木綿等のネパール産原料布地の使用を十分検討して行く必要がある。

本プロジェクトにおける既製服分野の製品の方向性は、やはり手織り又は機械織りの布地を使用した既製服（ネパール式ブラウス、チベット式ブラウス、各種ドレス、ジャケット等）の製造に高付加価値を与えるために、ネパール式刺しゅうや皮革等を適宜おり合わせる必要がある。

ま と め





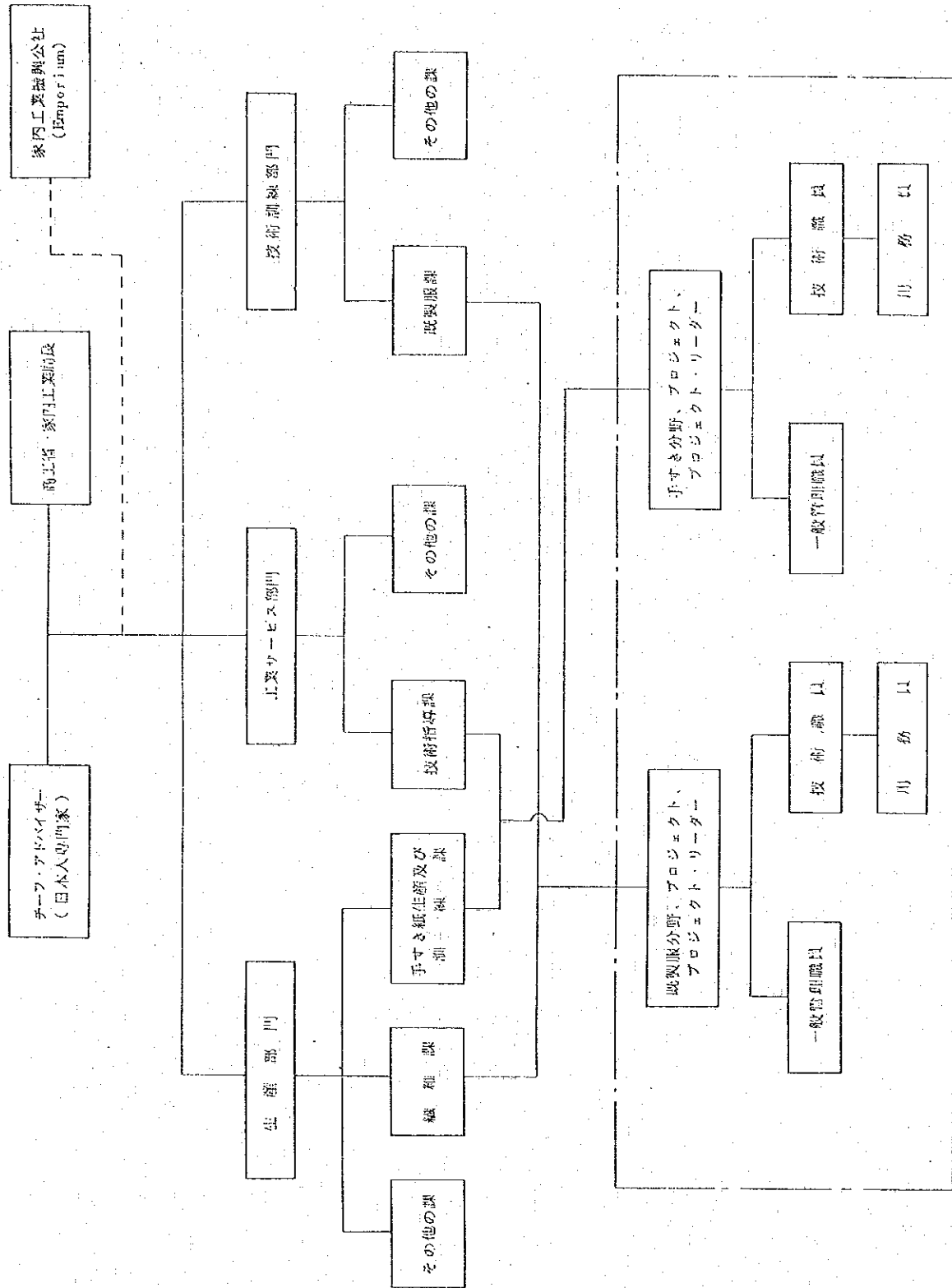
## 5. 本プロジェクト事業の概要

事 項	内 容
協 力 目 的	<p>既製服分野……ネパールの原料・生地を使用し、伝統的デザインを生かした観光用および輸出用製品（主に婦人用ドレス、ジャケット、ネパール式ブラウス、チベット式ブラウス）が生産できるだけの基礎的な製造技術の向上を計り、もって既製服分野の家内工業の振興に資すること。</p> <p>手すき紙分野……ネパールの手すき紙について、品質改善および生産性の向上による付加価値の高い高級紙が生産できるだけの試験研究技術および抄造技術のレベルアップを計り、もって手すき紙分野の家内工業振興に資すること。</p>
協 力 方 針	<p>(i) 人材の養成（カウンターパートと訓練生の養成）</p> <p>＜訓練計画＞</p> <p>既製服分野……当初6カ月×10名×2回/年から最終30名程度</p> <p>手すき紙分野……3カ月×10名×3回/年</p> <p>(ii) 応用研究・試験研究</p> <p>既製服分野……① 日本人専門家およびカウンターパートによるネパールの伝統的デザインの発掘・研究</p> <p>② 縫製技術に関連した二次加工技術の開発</p> <p>③ 品質改善のための規格制度および標準化の確立</p> <p>手すき紙分野……① 一般試験技術</p> <p>② 染色技術とその応用研究</p> <p>③ 二次加工品の開発およびその応用研究</p> <p>④ 原料植物の研究……1)採取方法、2)モデル農場での栽培、3)原料植物に関する基礎調査の実施</p> <p>(iii) 企業化・共同化への技術指導・情報提供</p> <p>（直接の窓口は、工業省家内工業局（DCVI）本部とし、卒業生のアフターケアもDCVIが実施する。）</p> <p>既製服分野；</p> <p>① 経営指導……プロジェクトの卒業生が自立する際に、経営指導および若干のマシンリース等のフォローアップの実施</p> <p>② 流通改善……Emporiumとの関係を密にして、プロジェクトに必要な原料の調達、製品の販売輸出を円滑にする。</p>

事 項	内 容
協 力 形 態  協 力 期 間 協 力 相 手 機 関	<p>③ 融資制度等各種の家内工業振興策の見直しを行いアドバイスを行う手すき紙分野；</p> <p>① 経営指導……プロジェクトの卒業生への経営指導および巡回指導等のフォローアップの実施</p> <p>② 流通改善……各地域間の情報伝達を密にするようなシステムを確立し、原料の調達・製品の販売輸出を円滑にする。特に製品市場等に関して、UNICEFのGreeting Cardプロジェクトとの関係を十分保つようにする。</p> <p>日本人専門家の派遣 ネパール研修員の受入れ 必要な機材供与</p> <p>昭和55年10月9日から昭和59年10月8日まで</p> <p>商工省・家内工業局</p>

なお、図-2～4は、本プロジェクトの既存組織との関連図、プロジェクト・センターの訓練内容と産業との関連図並びに日本側の暫定実施計画案をそれぞれ示している。

図一2 本プロジェクトの既存組織との関連図



図一2 プロジェクト・センターの訓練内容と産業との関連図

図-8 プロジェクト・センターの訓練内容と産業との関連図

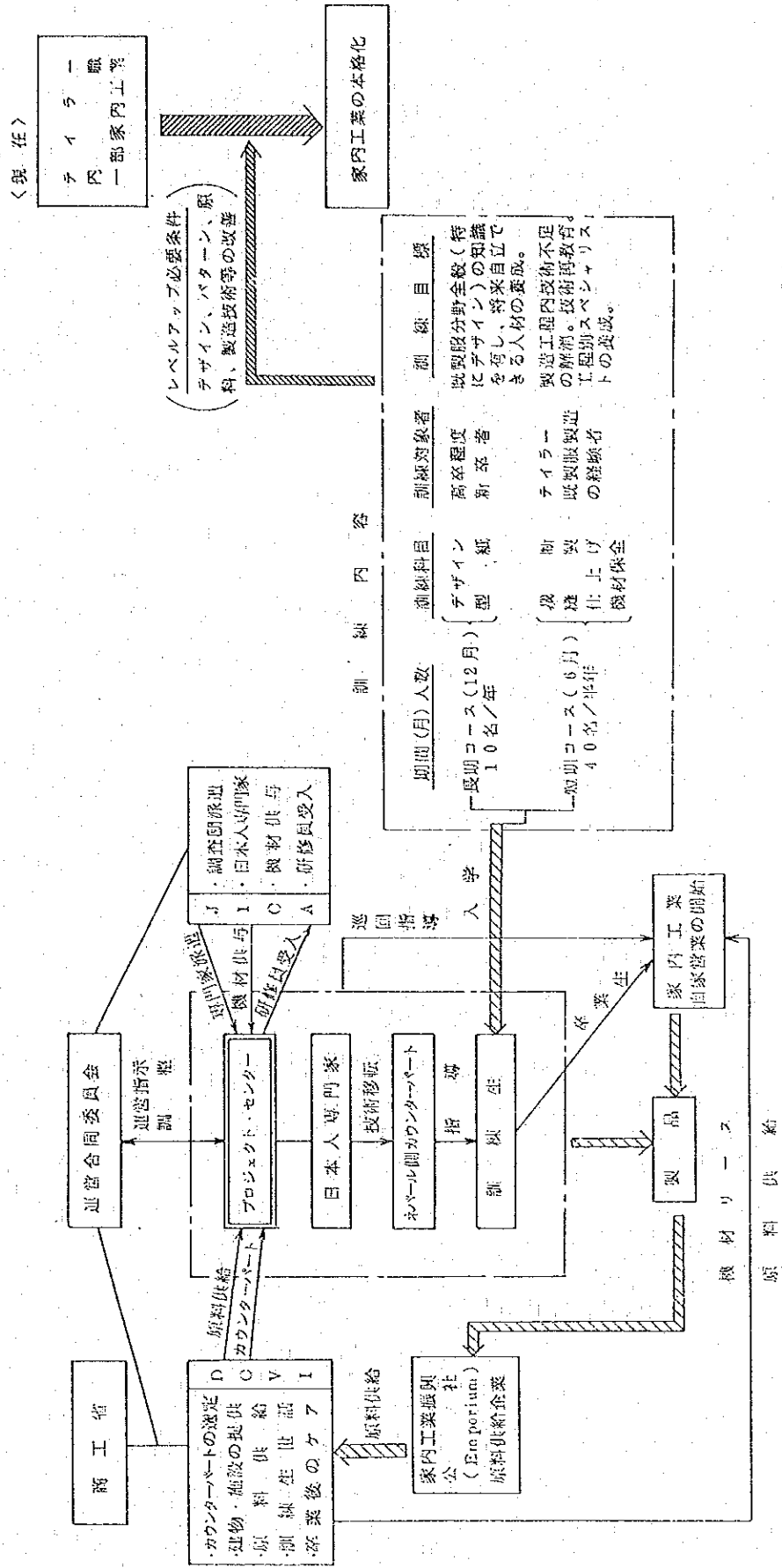


図-4 日本側履行実行計画

年	1979年	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年
日本の予算年度	昭和54年度 4月	昭和55年度 4月	昭和56年度 4月	昭和57年度 4月	昭和58年度 4月	昭和59年度 4月
ネパール予算年度	1979/80年度 7月	1980/81年度 7月	1981/82年度 7月	1982/83年度 7月	1983/84年度 7月	1984年度 7月
調査および基礎調査 専門家	7月 事前調査団	1月~2月 基礎調査 専門家	7月(R/D開始) 実施協議チーム 計画打合せチーム	巡回指導チーム	ニパリエーション	(R/D終了)
1. 専門家の派遣			ネ側準備体制の 確立等の諸準備	チーフアドバイザー パターン指導 縫製技術指導	既製服製造技術指導(裁断、縫製) 既製服製造技術指導(仕上げ)	
2. 研修員の受入			デザイン パターン	デザイン 裁断	縫製 仕上げ	
3. 機材供与			事情視察 (1)	(2)	(3)	
⑨ 専 門 家 の 派 遣						
1. 専門家の派遣			ネ側準備体制の 確立等の諸準備	プロジェクト・リーダー 手書き紙・抄造技術指導		
2. 研修員の受入			原料植物研究 事情視察	抄紙技術 品質管理	品質管理	
3. 機材供与			(4)	(5)	(6)	
⑩ 専 門 家 の 派 遣						



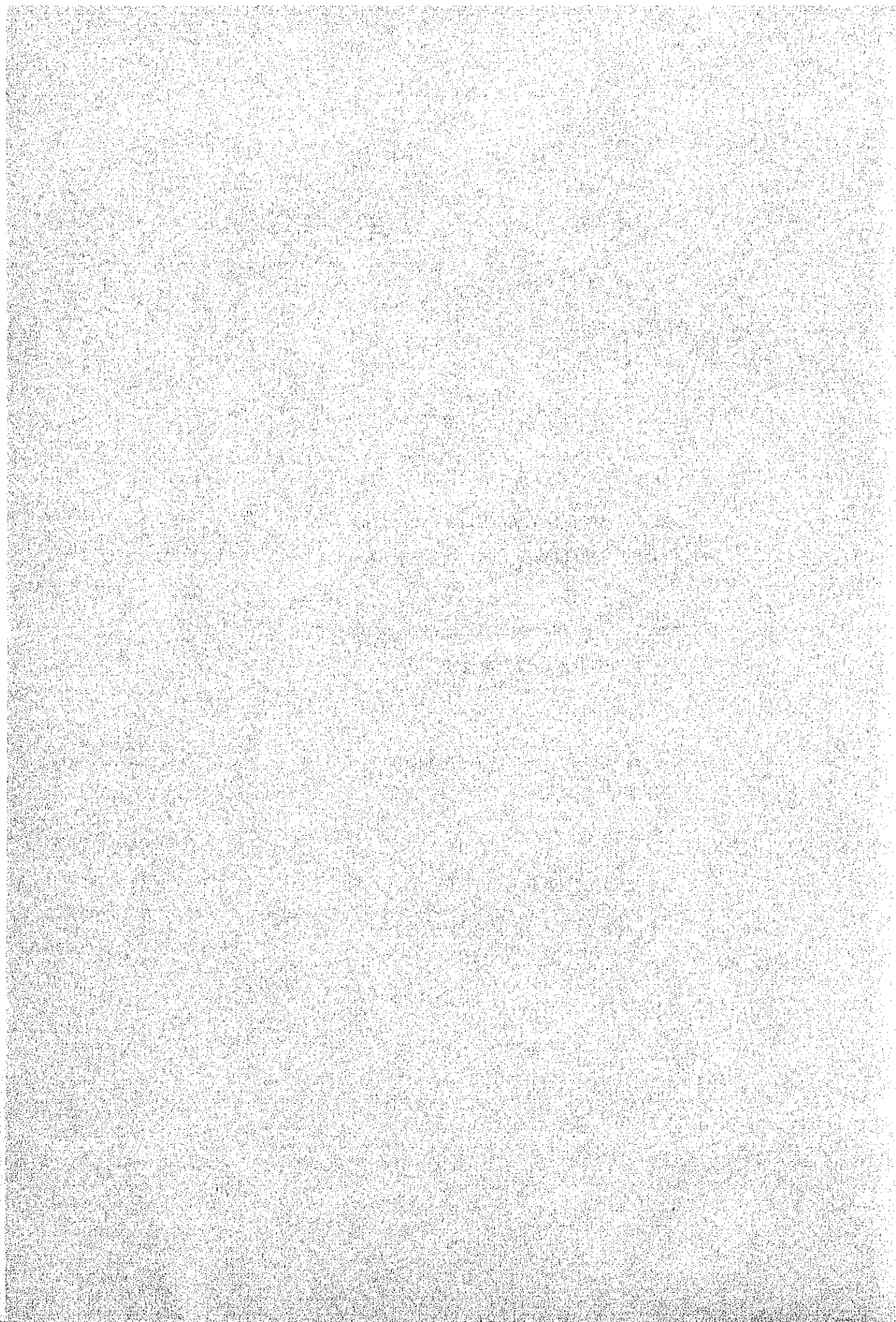
参 考 資 料

No. I Minutes of Understanding

—実施協議（第1次）チーム—

No. II Record of Discussion の写し

—実施協議（第2次）チーム—





## Minutes of Understanding

The Japanese Consultation Team, headed by Mr. Masao Wada, Director, Technical Cooperation Division, Mining & Industrial Development Cooperation Department, JICA, visited the Kingdom of Nepal from 30th July to 9th August, 1980. During its stay, the Team had discussions with the BMG/N officials concerned on the implementation of the technical cooperation project for the development of Ready-made Garment and Hand-made Paper Industries and visited Patan, Pokhara and other related facilities.

As a result of the discussions, both sides agreed on the following:

1. While the Japanese side will take measures to dispatch experts, receive Nepalese counterparts for training in Japan, and supply equipment and machinery, the Nepalese side will provide necessary land, buildings and running costs.
2. The project will be initiated with the existing buildings available at Department of Cottage and Village Industries (DCVI), Kathmandu as shown in Annex A.

Garment - Ministry of Industry and Commerce Office  
(or Textile Section) building and half of  
Carpentry Section building

Paper - Paper Section plus the other half of Carpentry  
Section building

3. An extension will be constructed to the existing Paper Section building at DCVI, Kathmandu and necessary repairs will be made on the existing buildings to be used for the Project with the Nepalese 1981/82 budget as shown in Annex B.
4. Necessary counterparts and other personnel will be secured according to the staffing plan (tentative) as shown in Annex C.
5. Necessary running cost will be acquired for the smooth implementation of the Project as shown in Annex D.

14/8/80 Zlm

6. Establishment of Paper Branch in Pokhara will be considered at a later stage after the Kathmandu headquarters have been duly consolidated.

7. Besides training of the counterparts, training courses will be conducted as follows:

Garment - 10 persons for six months (Two courses a year)

Paper - 10 persons for three months (three courses a year)

8. The Japanese Implementation Survey Team will be dispatched to Nepal in October-November in order to sign a Record of Discussions to formalize the scope of the Project, a draft of which will be sent to Kathmandu in advance.

Kathmandu, Nepal, 8 August, 1980.

ICPP Pokhara

Mr Wada

THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE AUTHORITIES  
CONCERNED OF HIS MAJESTY'S GOVERNMENT OF NEPAL  
ON THE TECHNICAL COOPERATION FOR THE DEVELOPMENT  
OF COTTAGE AND VILLAGE INDUSTRIES IN THE KINGDOM  
OF NEPAL

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as JICA) and headed by Mr. Eisuke Okafuji, Director, Mining and Industrial Development Cooperation Department, JICA, visited the Kingdom of Nepal from October 3rd to October 17th, 1980, for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Project on the development of Cottage and Village Industries in the Kingdom of Nepal.

During its stay in the Kingdom of Nepal, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Nepalese authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, the Team and the Nepalese authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Kathmandu, October 9th, 1980

Eisuke Okafuji

Mr. Eisuke Okafuji  
Leader,  
Japanese Implementation Survey  
Team,  
Japan International Cooperation  
Agency, Japan

Shyam Kumar Pradhan

Mr. Shyam Kumar Pradhan  
Director General,  
Department of Cottage and Village  
Industries, Ministry of Industry  
and Commerce, Nepal

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of Japan and His Majesty's Government of Nepal will cooperate with each other in implementing the Project on the development of Cottage and Village Industries (hereinafter referred to as "the Project") for the purpose of providing theoretical and practical training for the Nepalese Personnel, extending technical advisory service to the Cottage and Village Industries and conducting research and development, thereby contributing to the development of the Cottage and Village Industries in the Kingdom of Nepal.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense services of the Japanese experts as listed in Annex II through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
2. The Japanese experts referred to in 1 above and their families will be granted in the Kingdom of Nepal the privileges, exemptions and benefits no less favourable than those accorded to experts of third countries working in the Kingdom of Nepal under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

### III. PROVISION OF EQUIPMENT AND MACHINERY

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense such equipment, machinery and other materials necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III, through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

2. The articles referred to in 1 above will become the property of His Majesty's Government of Nepal upon being delivered c.i.f. to the Nepalese authorities concerned at the airports and/or borders of disembarkation, and will be utilized exclusively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in Annex II.

#### IV. TRAINING OF NEPALESE PERSONNEL IN JAPAN

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to receive at its own expense the Nepalese personnel connected with the Project for technical training in Japan through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
2. His Majesty's Government of Nepal will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Nepalese personnel from technical training in Japan will be utilized effectively for the implementation of the Project.

#### V. MEASURES TO BE TAKEN BY HIS MAJESTY'S GOVERNMENT OF NEPAL

1. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Nepal, His Majesty's Government of Nepal will take necessary measures to provide at its own expense:
  - (1) Services of the Nepalese counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV;
  - (2) Land, buildings and facilities as listed in Annex V;
  - (3) Supply or replacement of equipment, machinery, instrument, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than those provided through JICA under III-1 above;

- (4) Transportation facilities and travel allowance for the Japanese experts for the official travel within the Kingdom of Nepal, taking account of local condition and financial capabilities of the Nepalese authorities concerned;
  - (5) Suitably furnished accommodations for the Japanese experts and their families, taking account of local condition and financial capabilities of the Nepalese authorities concerned.
2. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Nepal, His Majesty's Government of Nepal will take necessary measures to meet:
- (1) Expenses necessary for the transportation within the Kingdom of Nepal of the articles referred to in III above as well as for the installation, operation and maintenance thereof,
  - (2) Customs duties, internal taxes and any other charges, imposed in the Kingdom of Nepal on the articles referred to in III above and
  - (3) All running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### VI. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Director General of the Department of Cottage and Village Industries, Ministry of Industry and Commerce (hereinafter referred to as "DCVI") will bear overall responsibility for the implementation of the Project and the Managing Director of this Project will be responsible for the administrative and managerial matters of the implementation of the Project.

2. Japanese Chief Adviser and other experts will provide necessary recommendation and advice to the Director General of DCVI and the Managing Director of this Project on the technical matters concerning the implementation of the Project.
3. For the effective and successful implementation of the Project, a Joint Committee will be established as referred to in Annex VI. The Joint Committee will have the functions to prepare the Annual Work Plan and to consult any other matters related to the implementation of the Project, and will be held when necessity arises.

#### VII. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

His Majesty's Government of Nepal undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in the Project resulting from, occurring in the course of or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Kingdom of Nepal except for those arising from willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VIII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

#### IX. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be four (4) years from the date of signature.

## Annex I

### MASTER PLAN

#### 1. Objective

The Project aims at promoting development of the Cottage and Village Industries through technical improvement with maximum use of the Nepalese domestic resources in readymade garment and Nepali handmade paper industries.

#### 2. Implementation

The Department of Cottage and Village Industries, Ministry of Industry and Commerce, will have overall responsibilities for the implementation of the Project, taking account of the proposal made by the Joint Committee.

For implementing the Project, the Government of Japan will dispatch Japanese experts, accept Nepalese personnel for training in Japan and provide necessary equipment.

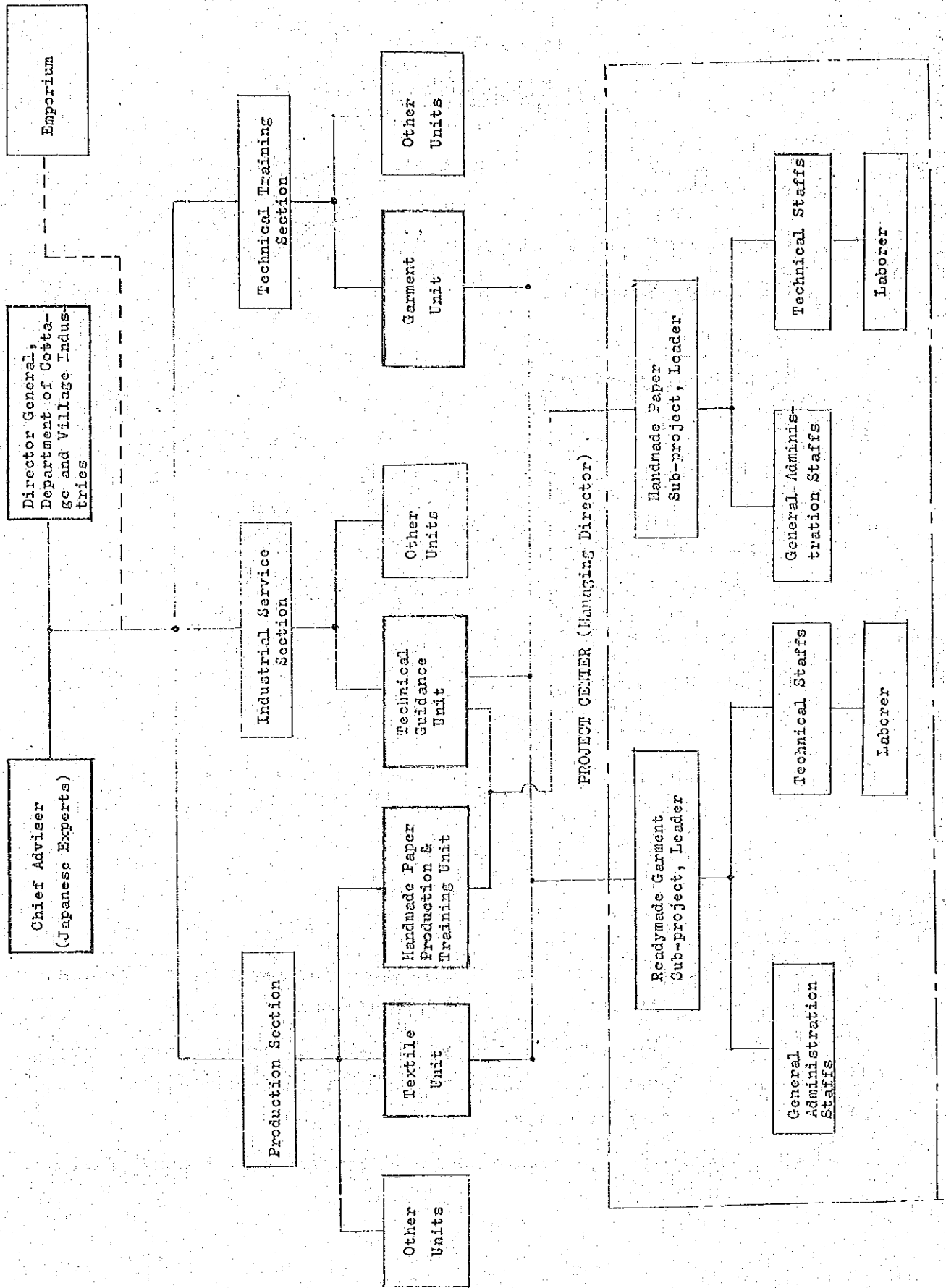
#### 3. Activities under the Project

The Project will consist of the following activities in the fields of the Readymade Garment and Nepali Handmade Paper;

- (1) Technical training of manpower,
- (2) Promotion of research and development,
- (3) Technical guidance and advice to cooperative organizations  
and
- (4) Other necessary activities mutually agreed upon.



4. Organization for Implementation of the Project



## Annex II

### JAPANESE EXPERTS

Experts in the fields:

1. Readymade Garment Development
  - 1) Design (Leader)
  - 2) Cutting
  - 3) Stitching and Sewing
  - 4) Pattern
  - 5) Finishing
  
2. Nepali Handmade Paper Development
  - 1) Productive Technology (Leader)
  - 2) Research and Development
  - 3) Quality Control

#### Foot Notes:

- (1) Japanese experts in other related fields will be dispatched when mutually agreed upon, if necessary.
- (2) Short-term experts will be dispatched, if necessity arises, for installation of equipment and machinery provided by the Government of Japan.
- (3) One of the two leaders will be concurrently a Chief Advisor.

Annex III

LIST OF THE EQUIPMENT

I. Readymade Garment Development

1. Cutting Section
  - (1) Cloth Spreading Machine
  - (2) Cutting Table
  - (3) Knife Cutter
  - (4) Thread Maker
  - (5) Hot Knotcher
  
2. Sewing Section
  - (1) Lockstitch Machine
  - (2) Embroidery Machine
  - (3) Overlock Machine
  - (4) Special Machine
  
3. Finishing Section
  - (1) Finishing Press
  - (2) Vacuum Pump
  - (3) Compressor
  - (4) Boiler
  - (5) Iron
  
4. Attachment
  
5. Spare Parts
  
6. Machinery for Maintenance
  
7. Office Equipment and Teaching Aids
  
8. Other Consumption Goods

## II. Nepali Handmade Paper Development

1. Test Machines (Tensile, Strength Tester, Bursting Strength Tester, Shadow Microscope, Chemical Balance, Air Conditioner, etc.)
2. Training Tools (Making Frame, Silk Gauze, Bamboo Screen, etc.)
3. Photographic Goods
4. Audio-visual Equipment and Technical Documents for Training Purposes.
5. Measuring Tools
6. Wheel and Wireless Telephone
7. Electric Appliances (Refrigerator, Motor Generator, etc.)
8. Machine Tools
9. Reagents
10. Glass-ware and Plastics
11. Office Equipment and Teaching Aids

Annex IV

LIST OF NEPALESE STAFF

1. Technical Staff:
  - (1) Engineers (corresponding to the field of the experts, referred to in Annex II)
  - (2) Technicians
  
2. Administrative Staff:
  - (1) Administration Officers
  - (2) Clerical Staff
  - (3) Other Necessary Personnel

Annex V

LIST OF LAND, BUILDING AND FACILITIES

1. The existing buildings and facilities at the site of the DCVI

Garment--Ministry of Industry and Commerce Office (or Textile Section) building and half of Carpentry Section building

Paper-- Paper Section plus the other half of Carpentry Section building  
An extension to the existing Paper Section building

2. Office Room for the Experts

3. Other necessary land, buildings and facilities for the Project mutually agreed upon.

Annex VI

MEMBERS OF THE JOINT COMMITTEE

1. Chairman: Secretary of the Ministry of Industry and Commerce

2. Members:

(1) Japanese Side:

- (i) Chief Adviser
- (ii) Representative of JICA Kathmandu Office
- (iii) Other Experts and Personnel concerned to be dispatched by JICA, if necessary

(2) Nepalese Side:

- (1) Representative of National Planning Commission
- (ii) Representative of Finance Ministry
- (iii) Director General of DCVI
- (iv) Managing Director of the Project
- (v) Other Personnel concerned.

Foot Note: Staff of the Embassy of Japan will be able to attend Joint Committee meetings as observer.

暫定実施スケジュールの写し

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION PROGRAM  
OF THE TECHNICAL COOPERATION FOR THE DEVELOP-  
MENT OF COTTAGE AND VILLAGE INDUSTRIES IN THE  
KINGDOM OF NEPAL

The Japanese Implementation Survey Team and the representatives of the Department of Cottage and Village Industries have jointly formulated the Tentative Schedule of Implementation and the Technical Cooperation Program of the Project and other related figures and tables as annexed hereto.

These have been formulated in connection with I-2 of the Attached Document of the Record of Discussions signed between the Japanese Implementation Survey Team and the Department of Cottage and Village Industries for the development of Cottage and Village Industries in the Kingdom of Nepal on the conditions that necessary budget will be allocated for the implementation of the Project, and are subject to change within the framework of the Record of Discussions when necessity arises in the course of implementation of the Project.

Kathmandu, October 9th, 1980

Eisuke Okafuji

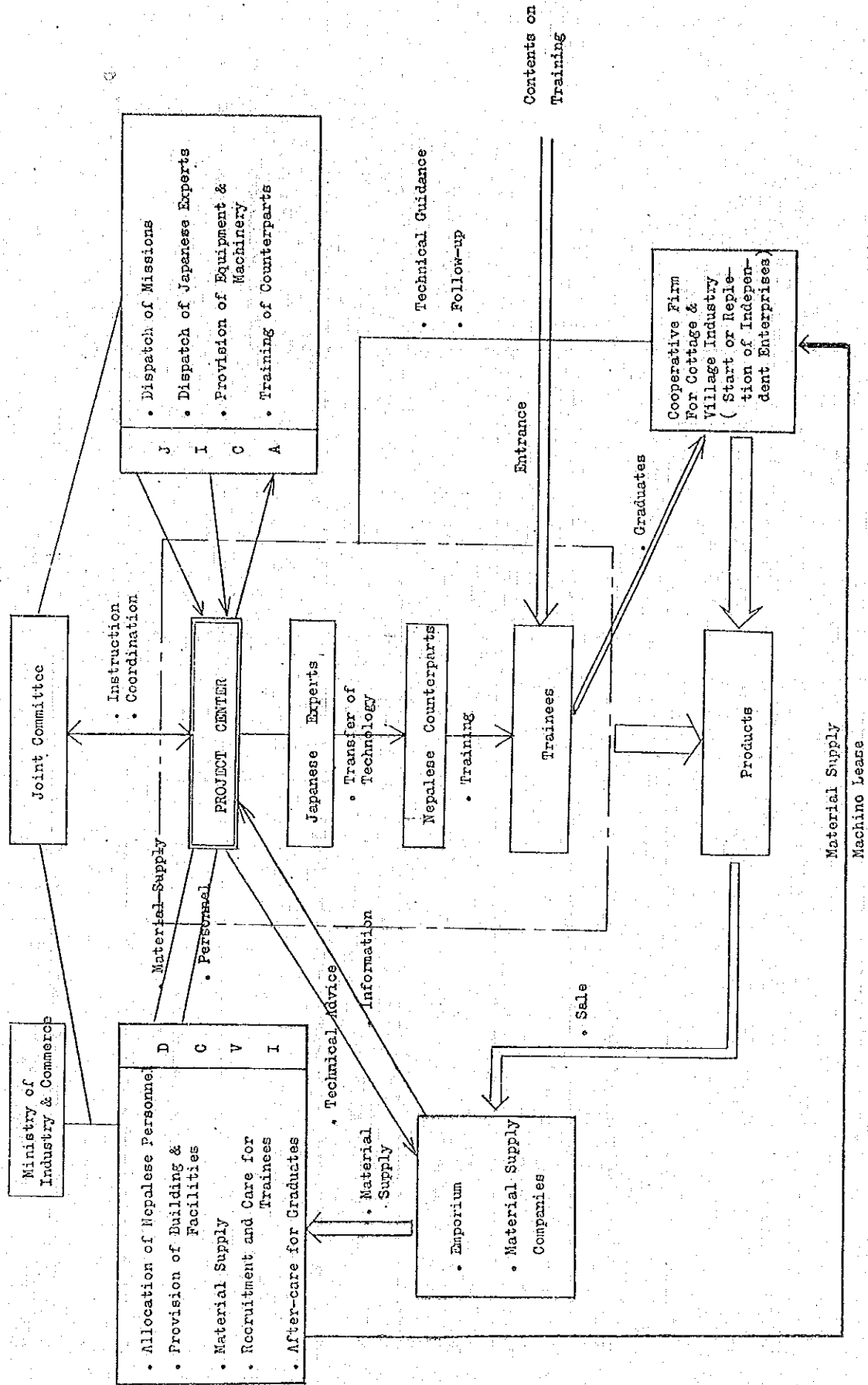
Mr. Eisuke Okafuji  
Leader,  
Japanese Implementation Survey  
Team,  
Japan International Cooperation  
Agency, Japan

Shyam Kumar Pradhan

Mr. Shyam Kumar Pradhan  
Director General,  
Department of Cottage and  
Village Industries, Ministry  
of Industry and Commerce,  
Nepal



1. Concept of the Sub-Projects and their functions



2. Staffing Plan & Training Plan

Subject	Fiscal Year	1981					1982					1983					1984					Remarks
		Kind																				
Readymade Garment Field	Technical Staff	5	7	7	7	9																
	General Administration Staff	1	2	2	2	2																
	Laborer	2	4	4	4	5																
	( Staff Number )	( 6 )	( 9 )	( 9 )	( 9 )	( 11 )																
	Total Number	8	13	13	13	16																
	Trainee / One Time	10	20	20	20	30											6 Months x 2 Times / Year					
Handmade Paper Field	Technical Staff	3	5	5	7	7																
	General Administration Staff	1	1	2	2	2																
	Laborer	3	5	5	5	7																
	( Staff Number )	( 4 )	( 6 )	( 6 )	( 9 )	( 9 )																
	Total Number	7	11	11	14	16																
	Trainee / One Time	0	10	10	10	10											3 Months x 3 Times / Year					

3. Contents of Training Plan

Item	Term x Time/Year Maximum Number	Subjects on Training	Qualification	Training Target
Sub-project	6 Months x 2 Times 30 Persons	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Design</li> <li>• Pattern</li> <li>• Maintenance</li> </ul>	Graduates from senior high schools	Enough knowledge & skill to promote village & cottage industry
Ready-made Garment Field		<ul style="list-style-type: none"> <li>• Cutting</li> <li>• Sewing</li> <li>• Finishing</li> <li>• Maintenance</li> </ul>	Tailor, Skilled workers on textile	Re-education of manufacturing technology, Specialists on production unit.
		<p>(Remark) Step-1. The Nepalese counterparts will be trained on the first stage in order to become instructors.</p> <p>Step-2. The Project Center will accept the limited number of trainees on the middle stage. (Around 20 Persons)</p> <p>Step-3. The number of trainees will be increased to the maximum 30 on the final stage.</p>		
Handmade Paper Field	3 Months x 3 Times 10 persons	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Material treatment</li> <li>• Manufacturing technology</li> <li>• Drying technology</li> <li>• Processing technology</li> </ul>	Handmade paper makers	Re-education of production technology
		<p>(Remark) Step-1. The Nepalese counterparts will be trained for two years in order to become instructors by the Japanese experts in Nepal and also trained in Japan on the first stage.</p> <p>Step-2. The Project Center will accept the ten trainees on the middle and final stages.</p>		

4. Tentative Schedule of Implementation on the part of the Nepalese Side

Calendar Year	1979	1980	1981	1982	1983	1984
Japanese Fiscal Year	April 1979	April 1980	April 1981	April 1982	April 1983	April 1984
Nepalese Fiscal Year	July 1979/80	July 1980/81	July 1981/82	July 1982/83	July 1983/84	July 1984
National Economic Development Plan of Nepal	(R/D Signing) The Sixth Five-Year Economic Development Plan (R/D Ending)					
1. Budget	81/82 Budget 82/83 Budget 83/84 Budget					
2. Buildings	Kathmandu Facilities are available. Kathmandu (a) (b) Pokhara (c)					
3. Running Cost	(1) Salary for Counterparts ( Nepalese Project Staffs ) (2) Allowances for Trainees ( Fee, Accommodation, etc ) (3) Raw Material & its Transportation Costs (4) Charge for Water, Electricity, Fuel, Car, etc. (5) Labor Cost ( Test Survey, Machine Installation, Planting, etc ) (6) Sale's Management (7) Other Charges					
	a. Readymade Garment Sub-Project b. Handmade Paper Sub-Project					

Notes: 1. This Schedule is subject to change according to the budget allocation to the Project.

2. This scope of Technical Cooperation is subject to change, if necessity arises in the future, within the scope of the provisions given in the Record of Discussions.

2. Relative Schedule of Implementation on the Part of Japanese SIDA

Calendar Year	1979		1980		1981		1982		1983		1984		
	April	July	April	July	April	July	April	July	April	July	April	July	
Japanese Fiscal Year													
Nepalese Fiscal Year													
Dispatch of Missions & Detailed Survey Experts	Preliminary Survey Team		Basic Survey Experts		Implementation Survey Team		Consultation Team		Technical Advisory Team		Evaluation Team		
	(R/D Signing)		(R/D Signing)				Kathmandu Facilities are available.				(R/D Ending)		
Ready-made Garment Sub-Project	1. Dispatch of Experts		Expert for Preparation in Kathmandu		Chief Advisor (Expert on Design)		Expert on Pattern Technique		Expert on Sewing Technique		Expert on Cutting Technique		
	2. Training in Japan of Counterparts		Design		Design		Design		Design		Sewing		
	3. Provision of Equipment & Machinery		Field Survey		Pattern		Cutting		Finishing		Finishing		
Coordinator for two Sub-Projects & Emporium												Coordinator	
Handmade Paper Sub-Project	1. Dispatch of Experts		Expert for Preparation in Kathmandu		Chief Advisor		Expert on Manufacturing Technique of Handmade Paper		Quality Control		Quality Control		
	2. Training in Japan of Counterparts		Field Survey		Manufacturing		Manufacturing		Manufacturing		Quality Control		
	3. Provision of Equipment & Machinery				(iv)		(v)		(vi)		Second Processing		

Notes: 1. This Schedule is subject to change according to the budget allocation to the Project.

2. This scope of Technical Cooperation is subject to change, if necessity arises in the future, within the scope of the provisions given in the Record of Discussions.

6. Tentative Schedule of Implementation ( Ready-made Garment Sub-Project )

Calendar	Year	1979	1980	1981	1982	1983	1984
Japanese Fiscal Year		April 1979	April 1980	April 1981	April 1982	April 1983	April 1984
Nepalese Fiscal Year		July 1979/80	July 1980/81	July 1981/82	July 1982/83	July 1983/84	July 1984
Stage		Preparation & Establishment, Transfer of the Basic Technology					
Item		4.					
( "TARGET" )		<p>Promotion of the cottage &amp; village industry by means of technical improvement of goods for Tourists &amp; Exports with maximum use of the Nepalese traditional designs and materials.</p>					
Measures to achieve the above Target		<p>1. Technical improvement on manufacturing processes of goods for tourists &amp; exports</p> <p>2. Establishment of quality control &amp; standardization of raw material (clothes)</p> <p>3. Improvement of quality &amp; designs of clothes</p>					
Basic Manufacturing Process		<p>4.</p> <p>Preparation &amp; Establishment, Transfer of the Basic Technology</p>					
		<p>Measures to achieve the above Target</p> <p>• Compilation of manual on basic manufacturing process</p> <p>• Training with texts, audio-visual equipment, etc.</p> <p>• Improvement of necessary machines into Nepalese condition</p> <p>• Setting of standardization on products</p> <p>• Quality control of textiles</p> <p>• Study on the traditional Nepalese designing (many kinds)</p> <p>• Information service to companies &amp; factories</p> <p>• Promotion of cooperative organization</p>					
		<p>Development</p> <p>(R/D Ending)</p> <p>1. Establishment of several kinds of original designs for sales</p> <p>2. Extension Service to industry</p> <p>3. Technical guidance to industry</p> <p>• Gradual shift to mass production by establishing original Nepalese designs</p> <p>• Technical advice to cooperative organizations</p> <p>• Technical improvement on second processing</p>					

7. Tentative Schedule of Implementation (Handmade Paper Unit-Urujash)

Calendar	Year	1979	1980	1981	1982	1983	1984	
Japanese Fiscal Year		April 1979	April 1980	April 1981	April 1982	April 1983	April 1984	
Nepalese Fiscal Year		July 1979	July 1980	July 1981	July 1982	July 1983	July 1984	
Items	Stage	Preparation & Establishment, (R/D Signing)						Development (R/D Ending)
( MARKET )		Transfer of the Basic Technology						
Promotion of the cottage & village industry by means of improvement of quality through research & development on Nepal Handmade Paper.		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Establishment of the functions on experiment &amp; research in DOWI.</li> <li>2. Usage of tools, Improvement of material treatment, manufacturing, drying, &amp; processing technology</li> <li>3. Research for dyeing</li> <li>4. Development of the second processing</li> <li>5. Consolidation of quality control &amp; standardization</li> <li>6. Research concerned with raw plants</li> </ol>						<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Technical advisory service to the organization</li> <li>2. Research &amp; development of appropriate technology</li> <li>3. Information service to the industry</li> </ol>
Measures to attain the above Target		<ul style="list-style-type: none"> <li>• Model setting for production unit</li> <li>• Layout improvement for production section</li> <li>• Basic research for second processing &amp; dyeing</li> <li>• Provision of audio-visual equipment, collection of exhibition data, etc.</li> <li>• Standardization of handmade paper products</li> <li>• Completion of checking functions for quality control</li> <li>• Consolidation of circulation</li> <li>• Basic survey on raw plants and basic experiment for growing</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>• Promotion of cooperative firms</li> <li>• Consolidation of distribution &amp; transportation</li> <li>• Applied research on second processing &amp; dyeing</li> <li>• Training with audio-visual equipment</li> <li>• Collection of raw plant and its maximum use</li> <li>• Applied experiment for large-scale growing of raw plants</li> </ul>
Basic Manufacturing Process		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Material Treatment</li> <li>2. Boiling</li> <li>3. Selection</li> <li>4. Tapping &amp; Dispersion</li> <li>5. Manufacturing</li> <li>6. Evaporation</li> <li>7. Drying</li> <li>8. Process Control</li> <li>9. Procurement of Material</li> </ol>						

8. Technology Transfer on Each Manufacturing Unit Process and its Effects ( Readymade Garment Sub-Project )

Main Materials	Handloom Cloth	Products	Jacket for Tourists	Final Target	Quality Improvement & Production Promotion of Traditional Nepalese Designed Garments
Process	Items	Technical Cooperation			Effect
1.	Design	Technique	Introduction of embroidery & baching Design improvement & comprehensive knowledge to read design	Producing of attractive garments for tourists and exports	Producing of attractive garments for tourists and exports
		Equipment	Working Table, Textbook		
2.	Pattern	Technique	Introduction of three demension pattern Technical advice to make pattern	Establishment of the method of rational sewing by using patterns	Establishment of the method of rational sewing by using patterns
		Equipment	Working Table, Pattern sheets, Body		
3.	Cutting	Technique	Precise cutting with cutting machines after uniforming the clothes	Improvement of sewing technique to international level	Improvement of sewing technique to international level
		Machine	Cutting machine, Cutting table, Rolling machine		
4.	Sewing	Technique	Sewing according to the precise line of the pattern technique of baching	Improvement of products' commercial and practical value	Improvement of products' commercial and practical value
		Machine	Sewing machine, Special sewing machine, sewing table Sewing machine needle		
5.	Finishing	Technique	Final finishing method with the silhouettes	Removal of inferior goods	Removal of inferior goods
		Machine	Press machine, Iron, Working table, Attachment		
6.	Check	Technique	Introduction of checking according to the standardization	Removal of inferior goods	Removal of inferior goods
		Machine	Working table, Checking machine for needles		



9. Technology Transfer on Each Unit of Manufacturing Process and its Effects ( Handmade Paper Sub-Project )

Main Material	Lokta, Toroonol	Products	Nepali Handmade Paper	Final Target	Quality Improvement & Production Promotion of Nepalese Handmade Paper
Process / Items	Technical Cooperation				
1. Material Treatment	Technique	Complete removal of alien substance			Improvement of paper strength
	Equipment	Washing Tank			
2. Boiling	Technique	Research of Alkali agent for boiling			Improvement of paper quality Saving of labor
	Equipment				
3. Selection	Technique	Selection of raw material			Improvement of paper quality
	Equipment				
4. Tapping & Dispersion	Technique	Method of tapping & dispersion			Improvement of dispersion
	Equipment	Naginata Heater			
5. Manufacturing	Technique	Method of manufacturing paper			Uniformity of paper quality
	Equipment	One set of equipment for manufacturing paper			
6. Evaporation	Technique	Drying method of humid paper			Improvement of paper strength Shortening of drying time
	Equipment	Drying machine with compression			
7. Drying	Technique	Drying method by drying board			Improvement of paper strength
	Equipment	Drying Board			
8. Process Control	Technique	Scientific control of each process			Establishment of process control
	Equipment	Establishment of research facilities Physical testing machine, Analytical apparatus			
9. Procurement of Material	Technique	Growing experiment of raw material			Improvement of paper quality Saving of labor
	Equipment	Cultivator & other machines on agriculture			

Annual Work Plan in 1980 and 1981

Calendar	1981															
	Year	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Calendar Month																
Japanese Fiscal Year		III	IV	IV	I	I	II	II	III	III	IV	IV	I	I	II	II
Nepalese Fiscal Year		II	III	III	IV	IV	I	I	II	II	III	III	IV	IV	I	I
Buildings Repairing & Extension		A (R/D Signings)														
		Readymade Garment (Repairing)														
		Handmade Paper (Repairing & Extension)														
		Kathmandu Facilities are available														
1. Dispatch of Experts	Ready-made Garment Sub-project	Expert for Preparation in Kathmandu														
		Leader ( Expert on Design )														
		Expert on Pattern Technique														
2. Training in Japan of Counterparts		Expert on Cutting Technique														
		Design														
3. Provision of Equipment & Machinery		Pattern														
		=														
1. Dispatch of Experts	Handmade Paper Sub-project	Expert for Preparation in Kathmandu														
		Lender ( Productive Technology )														
		Expert on Research & Development														
2. Training in Japan of Counterparts		Manufacturing														
		Manufacturing														
3. Provision of Equipment & Machinery		091														
		=														

## 参 考 資 料

No. III. ネパールの一般概況

No. IV. ネパールの第6次経済開発計画の概要  
について

